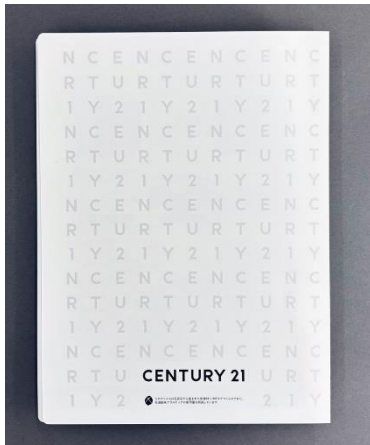


CENTURY 21 NEWS RELEASE

株式会社センチュリー 21・ジャパン

査定書ファイルに環境配慮型素材 LIMEX Sheet を採用し提供開始

株式会社センチュリー 21・ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：園田 陽一、以下センチュリー 21）は、株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎 敦義）の環境配慮型素材 LIMEX Sheet（読み「ライメックス シート」）を採用した査定書ファイルの一部導入を決定し、提供開始したことをお知らせいたします。

**■ 査定書ファイルに LIMEX Sheet を採用した背景**

LIMEX Sheet の加工適性を活かして従来の石油由来プラスチック製シートと同程度の価格帯で同様の形状を再現し、プラスチックの使用量や温室効果ガスの排出量を削減できる地球環境に配慮した取り組みを実現できることから導入を決定いたしました。

■ プラスチック代替としての LIMEX Sheet の特長**・ 石油由来プラスチックの使用量を削減**

石灰石を主原料にすることで、従来の石油由来プラスチック製シートに比べて石油由来プラスチックの使用量を大幅に削減でき、石油資源の保全に貢献できます。

・ 温室効果ガスの排出量を抑制

石油由来プラスチックの使用量を削減することで、従来の石油由来プラスチック製シートと比較して、原材料の調達から処分までのライフサイクル全体で CO2 を含む温室効果ガスの排出量を約 351g-CO₂eq 抑えることができます。

・ 優れた耐久性と耐水性

耐久性と耐水性に優れているため、従来の石油由来プラスチック製シートと同じ用途で使用できます。

■ LIMEX (ライメックス) とは

LIMEX は、炭酸カルシウムなどの無機物を 50%以上含む無機フィラー分散系の複合素材です※。主原料が石灰石であるため、プラスチックや紙の代替製品を製造する際に使用する石油や水や森林資源など、天然資源の保全に貢献することができます。その環境性能については、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでの製品のライフサイクルにおける環境影響を科学的に分析するライフサイクルアセスメント (LCA) という手法を用いて算定し、素材開発に活用しています。すでに 10,000 以上 (事業所数含む) の企業や自治体等にて採用されており、世界で 200 件以上の特許を 40 カ国以上で特許を取得、COP や G20 などの国際会議で紹介される他、日本の優れた技術として、UNIDO (国際連合工業開発機関) のサステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」に登録されています。※一般社団法人日本規格協会が発行する JSA 規格では「無機成分を主成分とする無機・有機複合マテリアル (JSA-S1008)」と定義されています。

■株式会社 TBM 会社概要

社名 : 株式会社 TBM
代表者 : 代表取締役 CEO 山崎 敦義
所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F
設立 : 2011 年 8 月
資本金 : 1 億円 (資本準備金含め 120 億 3546 万円)
URL : <https://tb-m.com/>

■株式会社センチュリー21・ジャパン 会社概要

社名 : 株式会社センチュリー21・ジャパン
代表者 : 代表取締役社長 園田 陽一
所在地 : 東京都港区北青山 2-12-16 北青山吉川ビル 7F
設立 : 1983 年 10 月
資本金 : 517 百万円
URL : <https://www.century21japan.co.jp/>

センチュリー21 は地球環境に配慮した取り組みを今後も引き続き強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。 以上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社センチュリー21・ジャパン 経営企画ビジネスユニットまでお願いいたします。
TEL: 03-3497-0021 FAX: 03-3497-0071 E-MAIL: japan@century21.jp